

委員名*	行番号 (e.g. 17)	箇条/細分箇条* (e.g. 3.1)	段落/図/表/ (e.g. 表 1)	コメント タイプ*	コメント*	修正案	検討結果・対応案
松田 充弘	101	3.2		te	<p>assurance argument を「アシュアランス議論」と和訳していますが、示された定義によると、「アシュアランス議論は作成物である。」との説明になり、日本語の解釈が難しいと感じました。</p> <p>「アシュアランス議論」は、議論の「過程」ではなく、議論の「結果」の意味だと理解しています。</p> <p>ですので argument に「論拠」の意味当てた方が分かり易いと思いました。</p> <p>〔原文〕</p> <p>3.2 assurance argument artefact that links tangible evidence and assumptions to provide a convincing and valid argument of a claim under a given context</p> <p>〔参考〕</p> <p>Oxford dictionary で"argument"を調べて見ると、下記のように説明されており、</p> <p>「3.2 assurance argument」の argument は、(2)に当たると思われます。</p> <p>https://www.oxfordlearnersdictionaries.com/</p> <p>"argument"</p> <p>(1) a conversation or discussion in which two or more people disagree, often angrily</p> <p>(2) a reason or set of reasons that somebody uses to show that something is true or correct</p>	<p>修正案です。</p> <p>assurance argument 「アシュアランス論拠」</p> <p>※読み手が出来るだけスムーズに読めるようにご提案させていただきましたが、他の JIS 規格への影響があると思いますので、ご参考として、提案させていただきました。</p>	<p>本分野では assurance argument および argument を「議論」と訳すことが国内でも通例のため、原文どおりとさせていただきます。</p> <p>「論拠」は原文 3.2 の evidence の訳語である「証拠」と意味が重複するほか、X0134-2 で定義されるアシュアランスケースでは、この assurance argument を構造化・図式化することを定めており、「アシュアランス議論は（議論の過程や結果を構造的に記述する）作成物」とあるという説明で、エキスパートではない関係者とも合意しています。</p>

以上

コメントタイプ: ge = 一般的 te = 技術的 ed = 編集上

*欄 (委員名・箇条/細分箇条、コメントタイプ、コメント) : 必須入力。入力されていないと投票システム (National Ballots) が適切に作動しません。

コメントテンプレートはいかなる方法でも変更しないでください (例えば、列の削除・追加、セルのマージなど)。変更した場合、投票システム (National Ballots) が適切に作動しません。

委員名*	行番号 (e.g. 17)	箇条/細分箇条* (e.g. 3.1)	段落/図/表/ (e.g. 表 1)	コメント タイプ*	コメント*	修正案	検討結果・対応案
松田 充弘 1	225	3.1.6		te	API 定義の日本語がうまく伝わりにくいと感じました。 「外部のシステム又はサービスにおける、機構又はデータとインターフェースとで接続するソフトウェア (3.1.46) を制作するために使う、機能 (3.1.23)、プロトコル、引数及び様々な体裁のオブジェクトの集合」 〔原文〕 set of functions (3.1.23), protocols, parameters, and objects of different formats, used to create software (3.1.46) that interfaces with the features or data of an external system or service	修正案です。 「外部のシステム又はサービスにおける、機構又はデータに接続するソフトウェア (3.1.46) を制作するために使う、機能 (3.1.23)、プロトコル、引数及び様々な体裁のオブジェクトの集合」 ※読み手が出来るだけスムーズに読めるようにご提案させていただきましたが、ご参考になれば幸いです。	ご指摘の通りこれは誤訳です。‘インターフェース’はここでは動詞として使われていますが、カタカナの‘インターフェース’は日本語では普通は名詞として使われているので、名詞として訳しました。 ‘…機構又はデータとのインターフェースとなるソフトウェア…’に変更します。
松田 充弘 2	230	3.1.6		te	注釈 1 の日本語がうまく伝わりにくいと感じました。 「API の利用者用情報 (3.1.29) には、 <u>二つの主要な型</u> がある。一つは、API の全ての要素についての情報を含む参照情報 (3.1.43) であり、もう一方は、API の使い方を説明する開発ガイドである。」 〔原文〕 Information for users (3.1.29) of an API is of two main types: reference information (3.1.43) (which contains information about all elements of the API) and developer guide (which explains how to use the API).	修正案です。 「API 利用者向けの情報 (3.1.29) は、 <u>主に二種類</u> ある。API の全ての要素についての情報を含む参照情報 (3.1.43) と API の使い方を説明する開発ガイド。」 ※読み手が出来るだけスムーズに読めるようにご提案させていただきましたが、ご参考になれば幸いです。	‘利用者用情報’は、他の JIS でも共通に使っている用語なのでそのまま使いたいと思います。 次に変更します。 “API の利用者用情報 (3.1.29) には、主に二種類ある。API の全ての要素についての情報を含む参照情報及び API の使い方を説明する開発ガイドである。”

コメントタイプ: ge = 一般的 te = 技術的 ed = 編集上

*欄 (委員名・箇条/細分箇条、コメントタイプ、コメント) : 必須入力。入力されていないと投票システム (National Ballots) が適切に作動しません。

コメントテンプレートはいかなる方法でも変更しないでください (例えば、列の削除・追加、セルのマージなど)。変更した場合、投票システム (National Ballots) が適切に作動しません。

委員名*	行番号 (e.g. 17)	箇条/細分箇条* (e.g. 3.1)	段落/図/表/ (e.g. 表 1)	コメント タイプ*	コメント*	修正案	検討結果・対応案
松田 充弘 3	233	3.1.6		te	<p>注釈 2 の日本語がうまく伝わりにくいと感じました。</p> <p>「API は、複数の形式をとる場合がある。一般的には、ある API は様々な構成要素間の明確に定義された通信方法の集合である。一つの API は、他のアプリケーションと通信するのに必要な情報及び方法を規定する。</p> <p>[原文]</p> <p>APIs can take several forms. In general terms, an API is a set of clearly defined methods of communication among various components. An API specifies the information and methods that are needed to communicate with another application.</p>	<p>修正案です。</p> <p>「API は、いくつかの形式をとることが出来る。一般的な言い方をすると、API は様々なコンポーネント間の明確に定義された通信方法の集合である。ある API では、他のアプリケーションと通信するのに必要な情報及び方法を規定する。</p> <p>※読み手が出来るだけスムーズに読めるようにご提案させていただきましたが、ご参考になれば幸いです。</p>	<p>‘can’ の訳として ‘出来る’ は使えないことになっています。</p> <p>‘構成要素’ を ‘コンポーネント’ に変更する意味はないと思います。日本語で定着している用語は、出来るだけカタカナ語を使わない方針です。</p> <p>‘一般的には、’ は、 ‘一般的な言い方をすると、’ に変更します。</p> <p>‘ある API は…’ はそのままとします。 ‘ある’ を取ると複数の API と解釈される可能性があります。</p> <p>‘一つの’ は、複数ある API 中の一つの API によってこれらを規定していることを強調しているので、原稿のままとします。</p>

以上

コメントタイプ: ge = 一般的 te = 技術的 ed = 編集上

*欄 (委員名・箇条/細分箇条、コメントタイプ、コメント) : 必須入力。入力されていないと投票システム (National Ballots) が適切に作動しません。

コメントテンプレートはいかなる方法でも変更しないでください (例えば、列の削除・追加、セルのマージなど)。変更した場合、投票システム (National Ballots) が適切に作動しません。